

社会福祉学科			社会福祉 専攻						
科目名: 社会心理学			担当教員 氏名: 竹ノ山 圭二郎						
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考				
2	2年次	前期	専門科目	講義	選択				
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:									
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード				
私たちは常に人との関わりの中で生活を送っている。言い換えれば、私たちの行動や心理は常に社会からの影響を受けている。個人と社会の影響過程について、身の回りの日常的問題意識の観点から理解する。					対人関係、リスク管理、意思決定、リーダーシップ				
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6.				
A 知識・理解力			社会心理学の基礎知識を身に付けている。						
C 論理的思考力			社会の中で生きる人間の行動や心理について、科学的・客観的に理解できる。						
H コミュニケーション力			情報を的確に伝える力や解りやすく説明できる能力を身に付けている。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	50 %	発表:	%	実技試験:	%	その他:	50 %
特記事項: 自発的な授業時間外学習および積極的授業参加に基づいて成績評価を行う。クリッカーを用いた双方型授業を行います。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 <u>ディスカッション、ディベート</u> <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 初回時に授業の進め方および評価方法を説明します。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 学習到達度を毎回フィードバックする。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①授業概要説明:「社会心理学とは」				社会心理学と他の領域との関係についてまとめる		30			
②自己を知るⅠ:社会的自己				クエス1:社会的自己		180			
③自己を知るⅡ:認知的不協和理論				クエス2:認知的不協和理論		180			
④行為の原因を知るⅠ:原因帰属理論				クエス3:原因帰属理論		180			
⑤行為の原因を知るⅡ:態度				クエス4:態度		180			
⑥「私たち」と「あの人たち」:偏見と差別				クエス5:偏見と差別		180			
⑦個人と集団の利益:社会的ジレンマ				クエス6:社会的ジレンマ		180			
⑧コミュニケーションと自己呈示				クエス7:コミュニケーションと自己呈示		180			
⑨異文化コミュニケーション				クエス8:異文化コミュニケーション		180			
⑩他者への行為Ⅰ:怒りと攻撃				クエス9:怒りと攻撃		180			
⑪他者への行為Ⅱ:援助行動				クエス10:援助行動		180			
⑫集団から個人への影響:ソーシャルインパクトと権威への服従				クエス11:集団からの影響		180			
⑬個人から集団への影響:リーダーシップ				クエス12:リーダーシップ		180			
⑭ヒューマンエラーとリスクマネジメント				クエス13:ヒューマンエラー		180			
⑮社会的公正と集合行動				ボスレベルクエス		180			
使用テキスト: 指定テキストはありません。必要な資料は図書館等で自分で入手してください。				その他参考文献など: ロジャーRホック(編)梶川達也(監訳)心理学を変えた40の研究[ピアソン・エデュケーション]; ローレン・スレイター(著)岩坂彰(訳)心は実験できるか[紀伊国屋書店]					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): クエスト型授業によるアクティブラーニングで学びます。心理学理論は、自分の日常生活と結びつけて理解することで生きた知識となります。ぜひ自発的に学習を行ってください。									